

## クイックスタートガイド



# MULTIBAND DYNAMICS PROCESSOR SPL3220

ステレオ マルチバンド サウンドプロセッサー / ラウドネスマキシマイザー / リミッター

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブル およびツイスト ロッキングプラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前の前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたら、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、

もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

**法的放棄**

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP LTD. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP LTD. 2017 無断転用禁止。

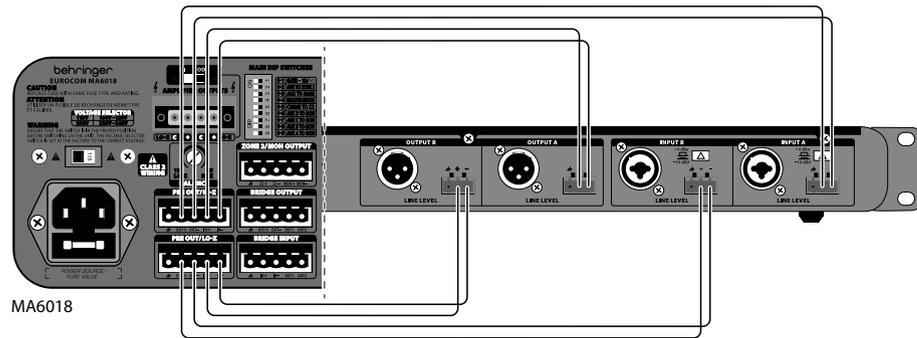
**限定保証**

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [music-group.com/warranty](http://music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

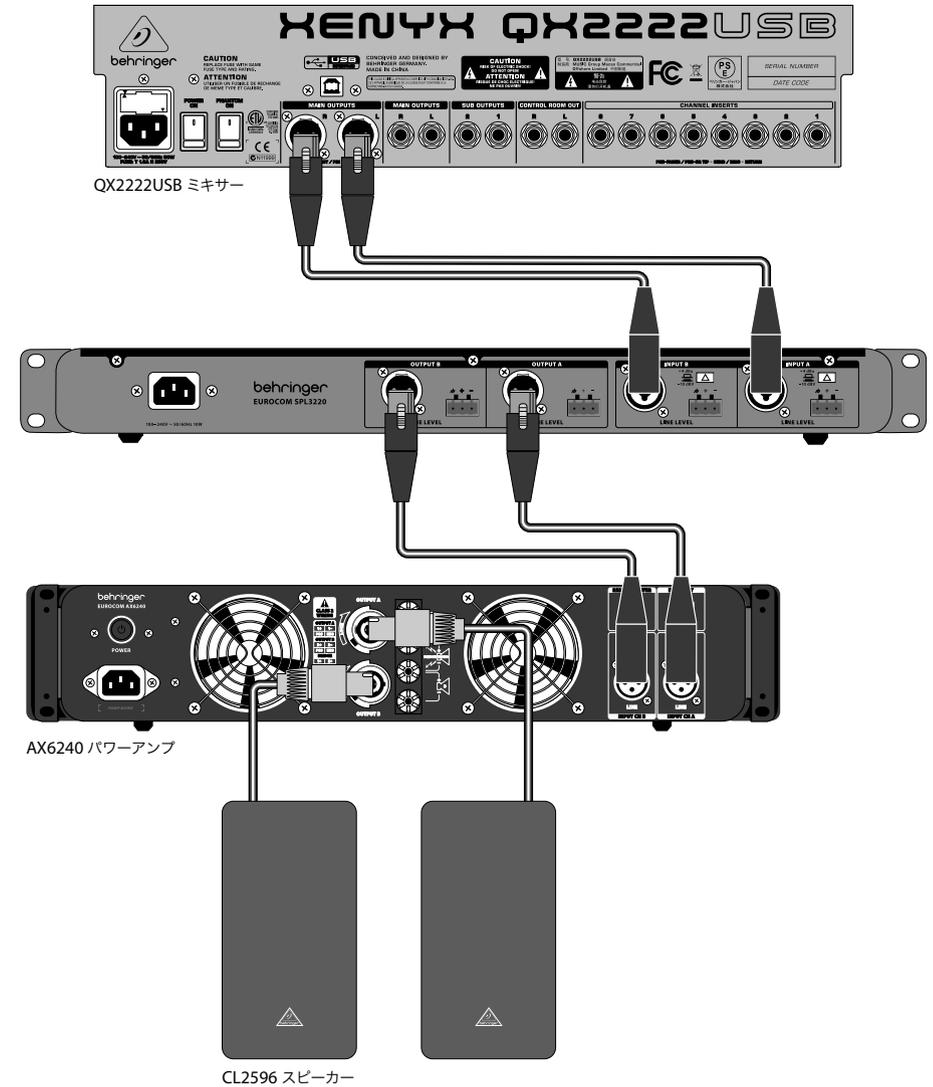
# MULTIBAND DYNAMICS PROCESSOR SPL3220 フックアップ

## ステップ 1: フックアップ

SPL3220 をミキサーとパワーアンプの間に接続します。

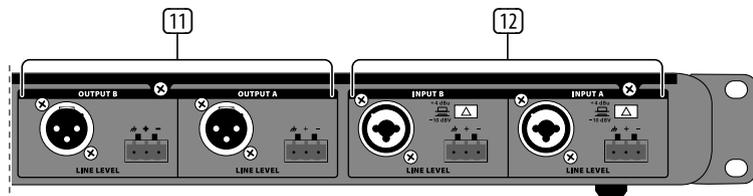
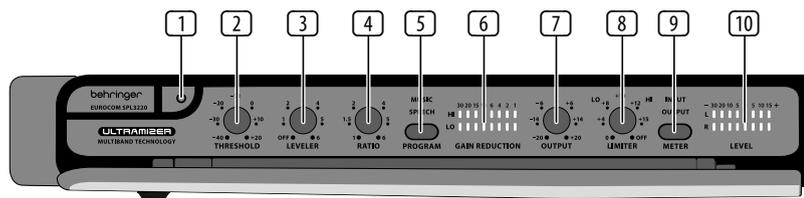


SPL3220 の接続は Euroblock 端子を使用します。



# MULTIBAND DYNAMICS PROCESSOR SPL3220 コントロール

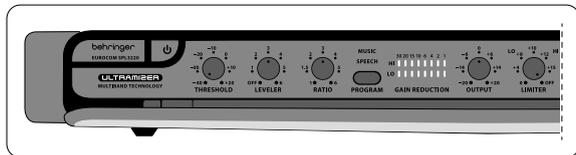
## ステップ 2: コントロール



- ① **POWER** スイッチは機器の電源をオン / オフします。
- ② **THRESHOLD** ノブはどのレベルでダイナミクスが低減するかを調整します。
- ③ **LEVELER** ノブはプログラムのレベルを補正し、一定の圧縮がされる様になります。
- ④ **RATIO** ノブはスレッシュホールドポイントを超えるすべての入力信号と出力レベルとの比率を決定します。調整範囲は 1:1 から 6:1 です。
- ⑤ **PROGRAM** ボタンは 2 つクロスオーバー周波数帯、ミュージック (500 Hz) あるいはスピーチ (2 kHz) のいずれかを設定します。
- ⑥ **GAIN REDUCTION** メーターは各バンドごとに適用されるゲインリダクション値を表示します。
- ⑦ **OUTPUT** ノブは出力信号が圧縮およびリミッティングされたレベル損失の増減補正を行います。
- ⑧ **LIMITER** ノブは出力信号が一定以上に出力されないようにポイントを決めます。HI と LO LED はリミッターがアクティブな状態で点灯します。
- ⑨ **METER** ボタンはレベルメーターが入力レベルまたは出力レベルを表示するかどうかを選択します。
- ⑩ **LEVEL** メーターには METER ボタンの位置に応じ、入力または出力レベルのいずれかが表示されます。
- ⑪ **OUTPUT A** および **B** は XLR または Euroblock 端子からプロセッシングされた信号を送ります。
- ⑫ **INPUT A** および **B** は XLR または Euroblock 端子でプロセッシングされる信号を入力します。

# MULTIBAND DYNAMICS PROCESSOR SPL3220 はじめに

## ステップ 3: はじめに



- 1** 電源を入れる前にすべてのオーディオおよび電源の接続を確認します。
- 2** 図のように、コントロールを設定してください。(THRESHOLD 反時計回し切り、LEVELER 3 時、RATIO 3 時、OUTPUT 0、LIMITER オフ)。
- 3** 電源ボタンを押して電源をオンにします。
- 4** 音源をプレイバックしたり、スピーチなどを始めて SPL3220 に信号を送ってください。
- 5** 用途に合わせて Music または Speech を PROGRAM ノブを押して選択してください。
- 6** GAIN REDUCTION メーターが 6 の位置に届くまで、時計回りに THRESHOLD ノブを回してください。
- 7** 音源や音声等のピークに余裕を見ながら LIMITER ノブを反時計回りに回します。
- 8** OUTPUT LED が点灯するように METER ボタンを押してください。
- 9** LEVEL メーターが時折 0 に達し、かつ赤の LED が点灯しないように OUTPUT ノブを調節してください。

## JP 技術仕様

Audio Input	
Type	RF-filtered, servo-balanced input
Impedance	42 kΩ balanced, 21 kΩ unbalanced
Nominal operating level	-10 dBV / +4 dBu, switchable
Max. input level	+22 dBu, balanced and unbalanced
CMR @ 1 kHz	50 dB typical
Audio Output	
Type	Servo-balanced output stage
Impedance	100 Ω, balanced, 50 Ω unbalanced
Max. output level	+22 dBu balanced and unbalanced
Bandwidth	10 Hz to 100 kHz, +0 / -3 dB
THD @ +4 dBu	0.03% typical
Noise & hum, unity gain	> 83 dBu (20 Hz to 20 kHz, unweighted)
Crosstalk @ 20 kHz	-70 dB typical
CMR @ 1 kHz	50 dB typical
Crossover Section	
Type	24 dB Butterworth filter
Corner frequencies	Switchable (Music 500 Hz / Speech 2 kHz)
Compressor/Leveler Section	
Type	Multiband IKA compressor
Threshold control	-40 to +20 dB
Leveler control	OFF to 6
Ratio control	1:1 to 6:1
Output control	-20 to +20 dB
Peak Limiter Section	
Type	Multiband IGC Peak Limiter
Level control	0 to +20 dB
Band limit LEDs	Low and High band Peak LED limiter indicators
Function Switches	
In/Out switch	DC-controlled "hard-bypass" relay
Indicators	
Gain reduction meters	1/2/4/6/10/15/20/30 dB
In/Out level meters	-30/-20/-10/-5/0/+5/+10/+15 dB
LED indicator for each function switch	
Power Supply	
Mains voltage	100 – 240 V~ 50/60 Hz
Power consumption	10 W
Fuse	T1.25 A H 250 V~
Mains connection	Standard IEC receptacle
Physical	
Dimensions (W x D x H)	445 x 192 x 50 mm (17.5 x 7.6 x 2.0")
Weight	1.8 kg (4.0 lbs)

## その他の重要な情報

### JP その他の重要な情報

#### 1. ヒューズの格納部 / 電圧の

**選択:** ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

**2. 故障:** MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにならないときは、behringer.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

**3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

Dedicate Your Life to MUSIC